

杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2015年 3月 1日発行

3月号 向日市寺戸町辰巳4-1-101号
No. 49 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！

ホームページ : <http://sugi.pupu.jp/>

市長選 久嶋市長が不出馬

市政の刷新、市民の願う政策実現を！



杉谷伸夫・60才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトーピア在住

4月に行われる向日市長選挙に、現職の久嶋市長は出馬しないことを正式表明しました。

2月末現在、2名の方が出馬表明されていますが、お二人とも「市内巡回バス」や「中学校給食」を政策に掲げています。多くの市民が願う政策が全く進まなかった市政を、大きく転換できるチャンスです。

一方、最近の国政はひどい状態です。米英など有志連合による「テロとの戦い」への参加や、人質救出を理由に自衛隊の派兵・武力行使を可能にするなど、憲法9条の制約を取り払い、海外で無制限に軍事行動できるようにする動きが、連日伝えられています。戦争できる国家への改造クーデターといえる状況です。4月統一地方選後に、戦争関連法案を一気に国会で成立させるつもりだと言われます。大変恐ろしいことです。

向日市の新しいリーダーには、市政の刷新を実行する力と合わせ、こうした国全体の政治の重要な局面で、市民の平和と暮らしを守るために、見識を持ってはっきり発言できる方になって頂かなければならないと思います。
(2月27日・杉谷伸夫)

市民の皆さんの声

- 市民会館の駐車スペースの確保を求めます。競輪場の駐車場の一部を利用できるように、京都府に強く求めてほしい。また、駐輪場対策も必要です。ホールで催しがあるときなど、自転車があふれかえています。スペースの確保はできると思うのですが。
- 向日市はなぜ巡回バスを走らせられないのですか？近くにできた病院が、共同で送迎バスを走らせています。小さな病院でもできるのに、なぜ向日市ができないのか、本当に不思議です。
- 子育ての親どうしが交流できる機会を作ってほしい。乳幼児健診の時などは機会がありますが、やがて健診の機会も無くなり孤立します。

議会傍聴・催しのご案内

★3月5日(木) 杉谷議員の一般質問

午前11:30~13:30頃の見込み

(昼休みには議員控え室をのぞいて下さい)

★3月14日(土) 午前10時~12時

杉谷さんとともにまちを創る会

■まちのこと、議会の報告、意見交流

■杉谷ひろば(向陽幼稚園より東向日駅方面へ約100メートル、道路向かい側)

フレスコの近くの子育て支援センターに行きたいけれど、午前中しかやってないので利用できません。もっと利用できる時間を増やして頂けないでしょうか。

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



新年度予算案

最小限の骨格予算 生活に直結する提案も

24日から、向日市議会の第1回定例会が始まりました。4月で新しい市長に代わることから、政策的な予算は新市長の下で策定されるため、今回提案された予算案は、どうしても必要なものに絞った骨格予算となっています。市民生活に直結する内容について、いくつか紹介します。

これから議会で審議予定ですので、皆様のご意見があればお聞かせ下さい。

※提出議案の全文は、市議会ホームページに掲載されています。

●子ども・子育て支援関係予算が増額

- ①第3子以降の保育料が無償になります（満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯）：国の制度。
※所得制限：保育所640万円、幼稚園：680万円
- ②留守家庭児童会のクラス増設（10クラス→14ク

2月例会報告

「子ども・子育て支援」 について意見交流しました

意見交流で出された声を紹介します。

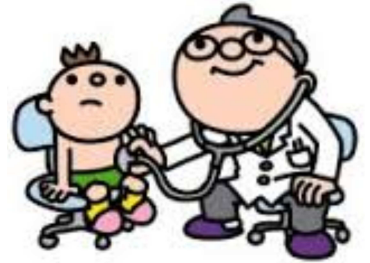
- ・子どもが遊びに行く場所、居場所が地域に無い。一緒に遊べる友達がい無い。子どもが遊びを楽しめないということが怖い。
- ・遊びが子どもの発達を育てるのだが、幼児期の遊びが少ない子は、学校に入ってからトラブルが多い。自分の気持ちを言えない、友達の気持ちがわからない。
- ・中高年が子どもに色々教えるなど、いろんな世代が交流できるしくみづくりがいい。小学校区規模で多世代の交流を。
- ・多世代が使える多目的な施設が必要。子育て支援センターは、同じ世代ばかりで窮屈な感じがして行きにくい。
- ・空き家が増えているというが、そうした空き家を活用して、子どもの遊び・交流の拠点にできないものか。

ラス)、全児童会に空調設備を整備

- ③子育て医療費助成の拡充については、当初予算に盛り込まれていません。

※京都府が助成制度

を中学校卒業まで拡充するので（9月～）、向日市も中学校卒業までの拡充を求めたい（長岡京市、大山崎町は小学校卒業まで拡充予定）。



●老人医療費助成の自己負担割合がアップ

一定以下の所得などの条件を満たした65歳～69歳の方は、申請により老人医療費助成を受けることができますが、その自己負担割合を1割→2割にアップすることが提案されています。

（京都府の助成が削減されることから）

●水道料金が下がります

京都府営水道からの給水料金が下がるため、その分を水道料金の値下げにあてるものです。

- ・平均値下げ率＝△5.7%。標準的な家庭の値下げ率＝約8%（月20m³使用で、月額約300円）
（注）水道料金は、2ヶ月単位で下水道料金と合わせて請求されますので、2カ月に40m³使用する標準的な家庭で、約600円値下げとなります。下水道料金は変わりません。

★私の意見・・・基本料金の下げ幅が小さく、少量使用者の割高感は余り改善されません。

●65歳以上の方の介護保険料（27年度～29年度）は、基準額アップなし。

- ・世帯全員が住民税非課税の方の一部は、保険料が少し下がります。
- ・年間所得600万円以上の方は保険料がアップ（年間約3,000円～約28,000円上昇）
- ・その他の人は増減ありません。

●国民健康保険の保険料が、変更見込み

（3月5日に提案される見込み）

- ・高額所得者の保険料限度額が数万円アップ。その他の方の保険料は、若干下がる見込み。

市民クラブで提案している意見書案

- 高浜原発の再稼働に反対する意見書
- 集団的自衛権関連法案を拙速に国会に提出しないことを求める意見書
- 労働者保護ルールの改悪に反対する意見書

杉谷伸夫の

活 動 報 告

議会の一般質問予定

3月5日（木）午前11:30頃～13:30頃の見込

1 市内バス交通について

①阪急の路線バスの再編はどうか？

市は昨年、阪急バス77系統の阪急長岡天神—JR長岡京—文橋—菱川—JR向日町—阪急東向日に行くルートのうち数本を、ゆめパレア・市民体育館を通るルートに変更する案を示しましたが、

- いつから何本走らせるのか？
- この他に路線バスの再編を行う計画は？

②久嶋市長の4年間、市民の願う巡回バスは全く進みませんでした。4年間の結果評価を問います。

2 中学校給食を保障する市の責務は？

最近近隣自治体で次々と中学校給食が実施に向かっていきます。本市も「手作り弁当が基本」との基本姿勢の見直しを検討すべき時期ではないか。

①「手作り弁当が基本」は市の責任放棄

向日市は中学校給食を実施していませんが、実はその費用のかなりが国から出ています。法的にも財源的にも、向日市には中学校給食を行う責任があります。いつまでも「手作り弁当が基本」としていて良いのかを問います。

②当面の改善対策について

中学生が弁当を買って持ち込むことを禁止しており、家から弁当を持って来れない生徒は、パンかおにぎりしか食べられません。改善を求めます。

3 市役所庁舎の防犯カメラ設置について

市は3月末までに、市役所庁舎内に多数の防犯カメラを新設する予定です。しかし、多数の市民が利用する庁舎内への設置に関しては、個人情報保護の面から慎重に検討すべき問題があります。

①個人情報保護の問題点はないか？

- ②周辺他市町の防犯カメラ設置の実態はどうか。
- ③録画映像の管理体制、情報漏れがないよう責任所在や運用ルールを管理運営要綱に定めること
- ④議会へ説明とパブリックコメントを行うこと。

4 自転車事故防止の取り組みについて

自転車が関係する交通事故が増えています。向日町警察署管内では、去年の交通事故犠牲者は5人、うち3人が自転車関係する事故でした。また無保険



の割合が高く、被害者も加害者も地獄となります。

- ①自転車運転のルールについて、市民への周知ができていない。小中学生の他、中高年層への周知の対策は？
- ②自転車交通の安全施策を実施するための市の条例を作ること。自転車保険の加入義務化（罰則無し）にもついて提案します。

シリーズ

議会を変える⑭

政務活動費を全面公開 傍聴者へ資料を配布

昨年3月に趣旨採択された「市民のための議会への改革を求める請願」を反映し、議会の特別委員会で以下のことが確認されました。最終決定までには、もう少し手続きが必要です。

- ①政務活動費は、すべての提出資料を公開し、收支報告書をホームページでも公開する（政務活動費は一人当たり1ヶ月10,800円です）。
- ②本会議の一般質問通告書を傍聴者に配布する（持ち帰り可）。ホームページにも公開する。
- ③一般質問は、一問一答方式でも可能とする。

市民請願の「議員の姿が傍聴する市民から見えるように」との要求事項については、積み残しとなっています。また議会基本条例づくりについては、各会派の案を出し合った所までで、次期に引き継ぐことになりました。

「遅い」とのお叱りはもっとも。もっとペースを上げなくてははいけません。「市民のための議会」への改革へ、ご意見をお願いします。（杉谷）

そこのけそこのけ 「安倍さん」が通る

安野 洋子

今の世の中だんだんおかしくなっている。昨年12月、700億円も使って衆議院選挙をし、自民党が（3名減らしたけれど）勝った。

その頃2名の日本人がイスラム国に捕まっていた。そして金の要求があったという。一般市民はそれを知らなかった。新年になり安倍さんは中東を歴訪した。そして2億ドルをテロ対策に援助すると言った。その直後イスラム国は牙をむき、金をくれないのなら二人を殺すと言った。だが断固金を出さなかったので二人は殺された。安倍さんはイスラム国を批判するだけで責任を取らない。

経済がよくなり株価があがり、円安は続き観光客は増える。すべてうまくいっていると言うが格差社会はますます広がっている。トマ・ピケティの研究で世界は格差社会が広がっていくことが証明された。アベノミクスに対して大きな疑問を示した事になる。

イスラム国から8500km離れた日



本は、「平和憲法にもとづき人を殺さない」と静かに見守っていたら、こんなことにならなかったのではないかと。昨年、憲法9条がノーベル平和賞に輝いていたら……。一つ歯車がくるったことから、だらだらと坂を転げ落ちるように、悪い方向に向いていく。もう止められる手はないのか。

集団的自衛権に思う

川島美千代

戦後70年の間、平和憲法の下で私たちは過ごしてきた。2度と戦争をしてはならないと先人達が願いを込めてきたからだ。

私の父は7年間、戦場に追いやられていたようだ。戦争の時の話を多くは語らなかったが、極寒のシベリアに居た時のことは、何でもすぐ凍ってしまって大変だったと話していた。青春を犠牲にし、やっと戦後帰ってきて結婚し私が誕生したが、ずっと病院とは縁が切れず、私が高校2年生の時に亡くなった。

戦争は、戦地にやられた本人のみならず、残された女性や老人や子ども皆が、大変つらい目に合うことになる。戦争には行きたくなかっただろうけど、国のため、家族のためと、どうしようもなかった。多くの若者達の命、体、人生を犠牲にしてしまった。今、集団的自衛権をめぐる、戦争を知らない人達がまた愚かなことを繰り返すのかと言いたい。平和ボケをしないで平和憲法を守ってほしい。

シリーズ

原発事故⑭

被害地元にも同意権を！

若狭湾の高浜原発の再稼働準備が急ピッチで進められています。2月27日には、京都府と関電が安全協定を締結しましたが、再稼働にあたっての京都府の同意権が無いものです。

この動きに対し、府民3304名が京都府議会に、再稼働反対と同意権を含む立地自治体並みの安全協定を求めて府議会に陳情書を提出しました。また同日、市民団体が高浜原発から30キロ圏内の京都府7市町・滋賀県2市の市町議会議員へのアンケート結果（回答率54%）を公表し、約9割

が「原発再稼働には、30キロ圏の同意が必要」との意見でした。

政府は「原子力規制委員会によって安全性が確認された原発から再稼働を進める」と、再稼働へまっしぐらですが、その原子力規制委員会は「原発の安全性は保証しない」と明言しているのです。周辺市町村は実効性の無い形だけの住民避難計画を無理矢理作られた上に反対もできない。まさに原発は「命より金」「反民主主義」です。

